



SHIMPEI SASAKI

指揮 佐々木 新平

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アソシエイトコンダクター

YUKIHIRO NISHIMOTO

ヴァイオリン 西本 幸弘

仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター

Tchaikovsky

Slavonic March

チャイコフスキー スラヴ行進曲

Bruch

Scottish Fantasy

ブルッフ スコットランド幻想曲

Kalinnikov

Symphony no.1

カリニコフ 交響曲第1番

15 オーケストラ・ドウ・センダイ 第15回記念定期演奏会

2018年2月10日(土) 18:00 (開場 17:30) 日立システムズホール仙台 コンサートホール

【プレイガイド】 藤崎、(株)ヤマハミュージックリテイリング仙台店、カワイミュージックショップ仙台、サンリツ楽器仙台本店、けやきの杜(日立システムズホール仙台内)

【助成】 (公財) 仙台市民文化事業団、(公財) 宮城県文化振興財団

【後援】 NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB 東日本放送、エフエム仙台、河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、仙台リビング新聞社

メール予約 メールにて前売り券の予約を承ります。氏名・枚数・電話番号をお書きのうえ送信ください。ticket@orchestre-de-sendai.jp

¥800

全席自由 (当日¥1,000)

オーケストラ・ドウ・センダイ 第15回記念定期演奏会

指揮 佐々木 新平

2018年2月10日(土) 18:00開演 17:30開場

P.I. チャイコフスキー スラヴ行進曲 作品31

M. ブルッフ スコットランド幻想曲 作品46 ヴァイオリン独奏 西本幸弘

V.S. カリニコフ 交響曲第1番 ト短調



スコットランドを象徴する「アザミ」。花言葉は「独立」「厳格」

Orchestre de Sendai (通称オケセン)は、2004年に発足したアマチュアオーケストラです。現在は仙台市を始め、県内各地及び近県からもメンバーが集まり、年に一度の定期演奏会を中心に活動を行っています。オケセンは「参加しやすいオーケストラ」であることを大切にしており、楽器を始めて間もない方や長いブランクを挟んで演奏活動を再開した人にとっても居心地のよいオーケストラであることを心がけています。そして居心地の良さに甘えることなく、一人一人が自立した「街の音楽家」として、音楽を通じ表現したいことを追求しています。メンバーは老若男女、幅広い年齢層で構成され、またメンバー同士の交流も盛んで、音楽以外の場でも頻りに集まっており、メンバーの仲の良さはオケセンの魅力であり財産です。今回は記念演奏会となり、指揮に2年ぶりに佐々木新平氏を、ソリストに仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターの

西本幸弘氏を迎え、ブルッフ作曲のスコットランド幻想曲を演奏するほか、チャイコフスキー作曲のスラヴ行進曲、そしてカリニコフ作曲の交響曲第1番を演奏します。プログラムには、いずれも民謡をモチーフとした曲を取り上げ、遠い異国の風景や歴史、そして人々の営みを描いた音楽と向き合いました。始めに戦争の空気が漂うロシア・セルビアの情景を行進曲にのせて、次いでスコットランドの美しい風景とそこに流れる物語をヴァイオリンとハーブの独奏とともに、そしてメインはカリニコフという短命の作曲家が残した音楽を素朴さや叙情性にあふれたロシアの民謡とともに表現したいと考えております。今回も真冬の夜の演奏会となります。「楽都」の街でオケセンが創り出す異国の情景を、皆様とご一緒に思い浮かべることができればと心より願っております。

指揮

佐々木 新平 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アソシエイトコンダクター

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アソシエイトコンダクター。秋田県出身。東京学芸大学芸術文化課程で音楽学、桐朋学園大学にて指揮を専攻する。これまでヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選抜され、J. パヌラ、H. アンドレシュク、M. ストリンガーの各氏に師事。特にパヌラ氏のマスタークラスには度々選抜され、2012年には成績優秀者として北オランダ交響楽団を、2013年には世界遺産エスコリアル修道院での演奏会を指揮した。2015年、第54回ブザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人に選出。2010年より2年間、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員をつとめ、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏をはじめとする指揮者のもとで研鑽を積んだ。在任中はアシスタント業務のほか文化庁公演をはじめ数々の公演を指

揮する。2013年からミュンヘンに留学。ドイツを中心にヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。コンサート以外でも、2015年公開の『マエストロ!』、2016年公開の『海賊とよばれた男』の劇伴指揮や劇中での指揮指導、安倍なつみのアルバム「光へーClassical&Crossover」のミュージックビデオでの指揮を担当するなど、多方面に活動の幅を広げている。これまでに東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、東京混声合唱団、東京佼成ウインドオーケストラ、東京吹奏楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ他を指揮。

ヴァイオリン

西本 幸弘 仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。英国王立北音楽院で首席荣誉付ディプロマ取得。世界各地の音楽祭で演奏、著名な演奏家との共演も数多い。イギリス・オーストラリア両国国営放送などにも出演した。日本帰国後、《VIOLINable》をテーマに、演奏活動を始動。活動の幅は多岐にわたり、クラシカルオーバーグループ《Rain Cats & Dogs》を結成し、ユニークな活動は好評を博している。各種施設での訪問ボランティア演奏など、アウトリーチ活動にも精

力的に取り組んでいる。2012年、仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターに就任。仙台国際音楽コンクール企画推進委員会委員、ふもとのこどもオーケストラ音楽監督、Mt.FUJI交響楽団ミュージックアドバイザーも務める。2014年より東日本大震災復興支援音楽プロジェクトをあわせたりサイタルシリーズを始める。CDアルバム『VIOLINable discovery vol.1』～『同vol.3』まで、毎年新譜をフォンテックよりリリース中。

団員募集

オケセンでは、「一期一会」をコンセプトに活動しています。年齢・楽器の経験年数は問いません。わたしたちと一緒に「オーケストラ」の世界を楽しむ仲間を心よりお待ちしております！

募集楽器、練習日程の詳細はWEBサイトまで <http://orchestre-de-sendai.jp>

練習日：毎週日曜日(午後6～9時)

対象：楽器経験者(オーケストラ初心者歓迎) ※オーディションはありません。

団費：月毎の団費はありません。演奏会毎に参加費を徴収いたします。

練習場：旭ヶ丘市民センター 等

問い合わせ：info@orchestre-de-sendai.jp